

第 123 回若手懇談会アンケート集計結果

アンケートのご協力ありがとうございました。以下に今回のアンケート結果を纏めましたので今後の参考にさせて頂きたいと思っております。

回答数：19 枚

質問 1 あなたの会社での担当業務は何ですか？

- ①製造 ②研究・開発 ③営業 ④その他

・集計結果

- ① 0名 ②19名 ③0名 ④0名

今回の参加者は全員、研究・開発担当の方でした。

質問 2 あなたの勤続年数は何年ですか？

- ①()年目(年数をご記入ください) ②その他(学生の方は学年等をご記入ください)

・集計結果

1～3年目 : 0名 4～6年目 : 5名

7～9年目 : 7名 10年以上 : 7名

学生の方 : 0名

ある程度経験を積まれている方が多かったようです。

質問 3 この懇談会へ参加しようと思ったきっかけは何ですか？(複数回答可)

- ①業務と関係があるから ②上司の勧めで ③他社との交流 ④毎回参加しているから
⑤興味のある講演内容だから ⑥その他(ご記入ください)()

・集計結果

- ① 1名 ②1名 ③0名 ④3名 ⑤6名 ⑥役員だから 9名

役員外では、講演内容に興味があっただけで参加された方が多かったようです。

質問 4 この懇談会への参加回数は何回目くらいですか？

- ①初めて ②2～4回目 ③5回以上

・集計結果

- ① 2名 ②6名 ③10名 無回答 1名

5回以上参加されている方が最も多かったです。

質問 5 講演についてうかがいます。

(5-1) 講演数についてどうでしたか？

- ①多い ②ちょうど良い ③少ない

・集計結果

- ① 1名 ②17名 ③0名 無回答 1名

(5-2)講演の時間についてお聞かせ下さい。

- ①長い ②ちょうど良い ③短い

・集計結果

- ① 0名 ②17名 ③0名 無回答 2名

(5-3)個々の講演の内容について、事前の関心の高さ、分り易さ、レベルの高さ、新知識取得の度合い、今後の参考度合いについて、どのように感じたかお聞かせ下さい。

(下の表の該当欄に○印でチェックをお願いします。)

・集計結果

「高・優・多・大」= 5 point、「中・普」=3 point、「低・難・低・小」=1 point で計算し、point の平均を 100 点換算すると下記の表の通り。

事前の関心の高さ	分り易さ	内容レベルの高さ	新知識取得の度合い	今後の参考の度合い
87	88	76	81	60

(5-4)講演会全体としての満足度はいかがでしたか？(その理由もお書き下さい)

- ①非常に満足 ②満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

→ その理由()

・集計結果

- ① 5名 ②10名 ③2名 ④0名 ⑤0名 無回答 2名

頂いたコメント(具体的意見のみ抽出・重複は除外)

見学会と講演のバランスが良いと思いました。(②)

JAXA 見学にて石川先生ラボ見学が良かった。見学後、講演を聞いて理解し易かった。(②)

分野が違う普段聞けない内容。(②)

参加費が安価でありながら内容が充実していい。(①)

全体的に満足度は高かったようです。

質問6 今後、若手懇談会で聴いてみたいと思う講演分野に○印を付けて下さい。

また、各分野について関連するもので具体的に聴いてみたい内容があれば、ご記入下さい。

1. ガラス製造技術関連 (熔融 欠点 炉材)
2. 環境関連 (省エネ リサイクル)
3. 自動車 建築用ガラス関連
4. 情報・電子用ガラス関連
 - 4-1 光関連 [通信 デバイス]
 - 4-2 リソグラフィ [レンズ材 フォトマスク]
 - 4-3 ストレージ [HDD 光ディスク]
 - 4-4 ディスプレイ用ガラス
5. 瓶・管ガラス関連
6. 上記以外に聴きたい講演がある

・集計結果

選択肢	1	2	3	4(計)	4-1	4-2	4-3	4-4	5	6
回答数	5名	2名	4名	1名	5名	4名	0名	1名	1名	3名

<具体的希望>

- ・ガラス構造解析のノウハウ(6) ・コーティング技術(6) ・薄板成形技術、加工技術(1)
- ・希土類含有発光ガラス(4) ・ガラスの強化方法(3) ・Si+Glass 接合・積層(4-1)
- ・ガラスのウェットエッチング(4-2) ・極薄・フレキシブルガラス(4-4)
- ・光電子増倍管用ガラス(5) ・ガラスのレーザ加工(6)

ガラス製造技術関連、情報・電子用ガラス関連の希望が最も多かったですが、非常に多様なご意見を頂きました。

(アンケート担当雑感)

第122回と同様に、分かりやすく、新知識習得の度合いも高かったものの、今後の参考の度合いは低めと答えた方が多かったです。直接的に業務と関連が無くとも、多様な視点からヒントを得るための助けになったのではないのでしょうか。